

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス 未来塾デイらくば		
○保護者評価実施期間	令和7年1月16日		～ 令和7年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象世帯数)	51	(回答者数) 32
○従業者評価実施期間	令和7年2月1日		～ 令和7年2月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年12月25日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	多種多様に活用されている、パソコンやIT機器の基礎から専門的な分野まで各自の特性に応じたカリキュラムを準備しており、将来の職業能力の強みを育むことが出来る。	独自のらくば検定を年3回実施しており、実施後は利用者、保護者の方にフィードバックしている。(フィードバックは毎回、年に一度は総評として、点数の伸びを見るためにグラフを作成し、可視化する事で分かりやすく伝えている。)	検定結果をもとに本人と取り組みを検討し、より上位の文章入力や編集や校正などといった基本操作を強化するなど希望に沿った支援を個別に展開していく。
2	早期就労支援で、高校生にはキャリア教育として就職の準備を各関係機関と連携を図り準備を行っている。	専門の職員による個別面談を行い就労に向けて準備を行っている。	面談を通してチェックリストを活用して関係機関と情報の共有を行い支援を行う。
3	コンピューターサービス技能評価試験の認定施設に指定されており、試験員が支援に関わっている。	日々の取り組み状況から利用者に対して提案を行い、希望者にはテキストをもとにそれぞれの能力に合わせた取り組みを行っている。	試験前に模擬試験を行い、現在の実力を点数として確認するほか、新規の取り組みに向けてチラシの掲示や個別に提案を行いコンピューターサービス技能評価試験(ワープロ部門・表計算部門)の資格取得を目指して支援体制を強化する。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者の方への非常時などへの対応(緊急時・感染症)に対する周知・発信不足。 訓練など実施していることへの発信不足。	防災への取り組みや緊急時の対応マニュアルは作成しているが、契約時のみの説明に留まり周知機会が不足。	防災への取り組みや緊急時の対応に関しては、今後保護者の方に周知していく。
2	利用者の方と地域との交流の機会や保護者の方の交流会の企画提供不足。	地域支援・地域連携に対する取り組み不足。	次年度に向けて施設見学会・茶話会などの行事を計画している。
3			